

[江別市] 施策達成度報告書

政策 03 安心を感じる保健・医療・福祉の充実

施策 01 地域福祉の充実

主管課 福祉課

施策の環境変化と課題

施策の環境変化 (21年度)	施策の課題 (21年度)
<p>少子高齢化が進む中、ゆるやかな人口減にかかわらず、高齢者人口は増加し、単身世帯も増加の傾向にある。平成21年度には第2期の地域福祉計画を策定、一層、地域活動の基盤づくりを市民自ら考え、行政と一体に「みんなで支える」地域福祉の充実が望まれている。</p>	<p>地域で生活することができる社会基盤の整備とともに支え合う相互扶助の精神の醸成が必要。最近では、地域での関係性が希薄となり、キーマンとなる人材の不足、高齢化等地域社会そのものが脆弱化しているのが現状である。</p>

施策の目的

市民・ボランティアなどによる地域福祉活動を活発に行い、地域全体で支えあう仕組みづくりを進めることで、誰もが住みなれた地域で安心して生活できるようにします。

対象 (誰を対象とした指標か)

高齢者、障がいのある方、地域住民

意図 (対象をどのような状態にしたいか、施策のねらい)

地域福祉活動が活発に行われる。

施策の目的をあらわす指標の動き (成果指標)

施策の成果をあらわす指標	単位	初期値	21年度	22年度	23年度	後期目標値
市と住民が一体となり協力したまちぐるみの福祉が出来ていると思う市民割合	%	28.7	33.6			↗

施策の達成状況 (21年度)

市と住民とが協力したまちぐるみの福祉ができていると考えている市民割合は増加傾向にあり、地域福祉活動への意識が高まりつつあると考えられるが、より一層のみんなで支え合う意識や地域福祉活動の浸透が必要と考えられる。

施策事業コスト	20年度決算額	21年度決算額	22年度当初予算
トータルコスト(千円)	196,127	173,372	190,398
事業費(千円)	167,290	137,274	154,170
人件費(千円)	28,837	36,098	36,228

01 福祉意識の向上

基本事業の目的

福祉・ボランティア教育などの啓発活動を充実することで、地域の人が互いに思いやりを持って共に支え、助け合いの意識をつくります。

対象 (誰を対象とした指標か)

市民

意図 (対象をどのような状態にしたいか、施策のねらい)

地域に住む住民が、互いに思いやりを持って、共に支え、助け合う意識を形成する。

基本事業の目的をあらわす指標の動き (成果指標)

基本事業の成果をあらわす指標	単位	初期値	21年度	22年度	23年度	後期目標値
福祉ボランティアに参加している、または参加したいと考えている市民割合	%	8.5	10.3			↗

基本事業の達成状況 (21年度)

福祉ボランティアとして参加している、又は参加したいと考えている市民割合は微増となっているが、様々な問い合わせや活動状態からは自治会やスポーツ・文化団体を中心にボランティアとしての参加意識は向上していると考えている。具体的な活動内容をより多くの市民に伝え、活動の場を紹介するなど、情報提供の場を増やすことによって、参加比率が向上することが期待できると思われる。

基本事業コスト	20年度決算額	21年度決算額	22年度当初予算
トータルコスト(千円)	0	830	833
事業費(千円)		0	0
人件費(千円)		830	833

02 地域福祉活動の推進

基本事業の目的

様々な福祉活動メニューを充実させ、市民や福祉団体が積極的に参加することで地域の福祉活動が活発化します。

対象 (誰を対象とした指標か)

社会福祉協議会、民生・児童委員、福祉ボランティア団体、地域住民

意図 (対象をどのような状態にしたいか、施策のねらい)

社会福祉協議会、民生委員の福祉活動が拡大、活発化する。福祉ボランティア団体による支援先が増加する。

基本事業の目的をあらわす指標の動き (成果指標)

基本事業の成果をあらわす指標	単位	初期値	21年度	22年度	23年度	後期目標値
福祉ボランティア団体による支援先数	施設等	34	39			40
民生・児童委員の対応相談等の件数	件	7,478	6,168			8,000

基本事業の達成状況 (21年度)

福祉ニーズや民間事業者の事業展開によって、支援先数は微増傾向にあるものの、市民意識の高まりの反面、実際の活動と結びつきにはまだ向上の余地があるように思われる。民生・児童委員の活動の中では、個人情報の保護が重視される中で、活動しづらい面もあり地域の中での活動範囲もせばめられる傾向が見受けられる。

基本事業コスト	20年度決算額	21年度決算額	22年度当初予算
トータルコスト(千円)	0	112,421	122,109
事業費(千円)		107,441	108,783
人件費(千円)		4,980	13,326

基本事業の目的

広報活動の活発化などにより各種ボランティアの養成を進め、潜在的福祉マンパワーを発掘、確保します。

対象 (誰を対象とした指標か)

市民、ボランティア

意図 (対象をどのような状態にしたいか、施策のねらい)

各種ボランティアの養成により福祉マンパワーが期待される。

基本事業の目的をあらわす指標の動き (成果指標)

基本事業の成果をあらわす指標	単位	初期値	21年度	22年度	23年度	後期目標値
ボランティア団体数	団体	40	39			45
ボランティア団体構成員数	人	1,465	1,533			1,650

基本事業の達成状況 (21年度)

第2期地域福祉計画を策定した中で、ボランティア活動の拡大に向けて、広報誌・ホームページの拡充などの広報活動を強化しているが、ボランティア団体については微減。構成員数は微増であるが、構成員の高齢化、新たな活動会員の獲得、活動費の確保などの課題が同われる。

基本事業コスト	20年度決算額	21年度決算額	22年度当初予算
トータルコスト(千円)	0	2,877	2,880
事業費(千円)		2,047	2,047
人件費(千円)		830	833

基本事業の目的

対象 (誰を対象とした指標か)

意図 (対象をどのような状態にしたいか、施策のねらい)

基本事業の目的をあらわす指標の動き (成果指標)

基本事業の成果をあらわす指標	単位	初期値	年度	年度	年度	後期目標値

基本事業の達成状況

基本事業コスト	年度決算額	年度決算額	年度当初予算
トータルコスト(千円)			
事業費(千円)			
人件費(千円)			